

平成29年度 第8回用瀬地域振興会議 議事概要

【開催日時】

平成30年2月22日（木）午後1時30分～3時45分

【開催場所】

用瀬町総合支所 3階会議室

【参加者】

出席委員 西川功美、平井育子、谷本由美子、西村正雄、西村隆義、広田弥一郎、
岸本美鈴、福山裕正、長谷川浩司、中村史生、亀谷幸子、以上11名（敬称略）

関係課 なし

事務局 田中用瀬町総合支所長、沖田副支所長、岡本産業建設課長、谷口市民福祉課長、
堀場地域振興課課長補佐

傍聴者 なし

【次第】

1 開会

2 あいさつ

3 議題・報告事項

議題・報告事項の順番変更について承認

(1) 新市域振興ビジョン及び推進計画について

(事務局)

資料により新市域振興ビジョンについて説明

(委員1)

「めざす将来像について」は、前回までの協議資料になかったように思うが、今回が初めての提案か。

(事務局)

「現状と課題について」を前回までご検討いただきました。その結果を踏まえて今回「めざす将来像について」を提案していますので、ご意見をいただきたいと思っております。

(事務局)

資料により新市域振興ビジョン推進計画について各課長説明

(会長)

推進計画の中期、長期の期間はいつか。

(事務局)

中期は平成26年度から31年度まで、長期は平成26年度から35年度までです。

(会長)

事業について、年度計画を立てる必要があるのではないか。

(事務局)

今回は推進計画の中で取り組む事業をお示ししており、次回には年度計画を提示したいと考えています。

(委員1)

【安心・安全のまちづくり】は、まちづくり協議会でも重要なテーマとして捉えている。自主防災会や自治会と同様に、まちづくり協議会に対する取り組み支援等検討していただきたい。

(委員2)

具体的に用瀬町地域全体での避難訓練等を検討してほしい。岩美町、智頭町等は町全体での取り組みがあるように聞いている。各団体はいろいろなノウハウ等(例：炊き出し)を持っているが、それらの連携等が充分でないと感じている。

組織や体制づくりを検討してほしい。

(会長)

【農林業の振興】について、新規就農者についての事項があったが、林業の新規就業者についてどうか。

(事務局)

林業の新規就業については支所のみでの対応は難しいので、県や本庁担当課と連携をとりながら、相談等に応じていきたいと思えます。

(委員1)

農業の振興においては後継者と同様に農地や農業施設の保全活動が重要であり、活動への支援についても現状と課題に示し、推進計画に農地・農業施設の保全活動への支援の項目を追記されたい。

(委員3)

鳥獣対策については、進入防止柵の維持が大変である。維持管理費用や人的負担を検討してほしい。

(会長)

有害鳥獣に対しては、まちづくりの観点から市に要望したいきさつがある。今後も市に対し維持費用等について要望して取り組みたいと考えている。

(委員 1)

【商工観光の振興】では、現状と課題にガイド育成の支援について言及してあるが、情報発信と併せてガイド育成等によって受け入れ体制を整備していくものと考えられる。魅力ある観光資源の周知の項目にガイド育成支援を検討してほしい。

(委員 3)

ホームページ（HP）の活用は効果が見られないと思う。鳥取市HPの用瀬地域ページの閲覧件数は少なかったと確認している。インスタグラムなどのSNSを活用して、情報発信することに取り組むことがビジョンと言えるのではないか。また、民泊は、ニーズもあり早急に取り組んでいく必要がある。

(委員 4)

民泊についてはすでに研究検討等を行っているので、表現に工夫がいる。

(委員 1)

情報発信の方法については、有効と思われるものを広く活用するということであると思われるので、HPへの記載を否定するまではない考える。

(委員 5)

【賑わいのあるまちづくり】に空き家対策があるが、利用できない危険家屋に対しての取り組みや事業はあるか。

(事務局)

空き家の実態調査では、活用可能な物件だけでなくすべての家屋を調査することになります。本市の危険家屋対策業務もありますが、本ビジョン推進計画案には特に掲載していません。

(委員 5)

新規就農者支援においても、特に納屋や車庫のある農家用住宅の掘り出しに期待するところは大きいと感じている。

(委員 1)

地域活性化事業での地域の各取り組み支援の継続を要望する。

(会長)

各保育園跡の利活用については、どのように進めていく予定か。

(事務局)

まちづくり協議会に対して、活用検討等の依頼を行う予定です。

(委員 6)

まちづくり協議会によって組織の体制や活動等が異なり、3地区同様の扱いでの進め方には不安がある。支所の支援や助言をお願いしたい。

(委員 2)

【歴史・文化の継承】に関連して、県が文化の継承事業として麒麟獅子舞についての取り組みをされていたが、市では何か取り組みをしたか。

(事務局)

県より「因幡麒麟獅子舞の会」参加の呼びかけがあり、町内の各獅子舞の会へは情報提供しましたが、その会への参加状況は把握していません。

(委員 1)

伝統芸能については、宗教色もあり後継者育成は地域で考えていくべきことではないか。ただし、三番叟は文化財の指定を受けていることから、記録の保存等の支援を行政として取り組むべきとの意見もある。

(事務局)

追記等のご意見については、検討し修正等の対応を行います。

◇「私の提言」

(長谷川委員) テーマ：用瀬を観光で元気にしよう！

4 各課事務連絡等

(事務局)

イベント案内

5 次回日程について

(会 長)

今回は、4月25日(水)午後1時30分から用瀬町総合支所で開催予定。

6 閉 会